



ガバナンス研究科オープン・セミナー



## “Emerging Trends and Innovations in Evaluation Theory & Practice”

“評価の理論と実践における新たな展開と新機軸”（同時通訳付き）

日時：2013年12月3日火曜日 15:00～17:00

場所：明治大学駿河台キャンパス リバティータワー16階 1166講義室

主催：明治大学ガバナンス研究科

後援：日本評価学会

**講義概要：**今日の評価者は、より多くの機会を享受すると同時に、ダイナミックかつ複雑な社会状況においていかに質の高い評価を提供するかという課題に挑戦している。プログラム評価の理論・実践における新たな展開について、ドナルドソン博士は、10の関連する傾向と、今後何年かのうちに評価の理論・実践に影響を及ぼすであろう評価の新機軸について講義を行う。また評価活動において参加者が直面している課題などについて、質疑・意見交換を行う。



**講師：Dr. Stewart I. Donaldson**

米国クレアモント大学院大学教授、クレアモント評価センター(CEC)センター長、社会科学・政策・評価研究科(SSSPE)研究科長、コミュニティー・グローバル・ヘルス研究科研究科長、アメリカ評価学会(AEA)次期会長。

**コーディネーター：源 由理子（明治大学ガバナンス研究科教授）**

参加申し込み：お名前、所属先を記載の上、メールにて下記担当まで、11月28日までご連絡ください。参加費は無料です。（同時通訳が付きます）

担当：米原あき（明治大学ガバナンス研究科助教） Mail: yonehara@meiji.ac.jp